

Programs

1 宗左近ゆかりの地・顕彰活動の紹介

- ・千葉県市川市／宗左近・蕊の会
- ・宮城県加美町／中新田落鮎塾

3 シンポジウム「宗左近の文学世界」

高橋 順子（詩人）
三浦 雅士（文芸評論家）
渡辺 玄英（詩人）
【司会：今川 英子（北九州市立文学館長）】

遠見ヶ鼻より響灘に臨む
Photo by Nakano Naritaka

2 合唱

混声合唱団 コール・フェスタ（北九州市）
ピアノ：楠本 隆一
《市川讃歌》 透明の蕊の蕊（1999）

作詞：宗左近 作曲：三善晃
《中新田町歌》 瞳に愛を（1993）
作詞：宗左近 作曲：三善晃

4 ミニコンサート

富永 裕輔（シンガーソングライター）
「響灘～Les Misérables」ほか

宗 左近 *Soh Sakon*

詩人・美術評論家・仏文学者。本名・古賀照一。1919年5月1日、北九州・戸畠に生まれる。牧山小学校、戸畠小学校を経て旧制小倉中学校を卒業したのち上京。旧制第一高等学校に進み、42年、東京帝国大学哲学科に進学。53年、法政大学の教員となり、草野心平を中心とする詩誌「歴程」に参加。56年、エミール・ゾラ『ナナ』を共訳。59年には第一詩集『黒眼鏡』、第一評論集『芸術の条件』を刊行。67年刊行の第三詩集『炎える母』で第6回藤村記念歴程賞を受賞。以降、多くの詩集、評論、翻訳、小説を刊行。また校歌、合唱曲の作詞も多数手掛けた。2002年、北州市民文化賞を受賞。04年、これまでの詩作が評価され、チカダ賞（スウェーデン）を受賞。05年、日本現代詩人会より「先達詩人」の顕彰を受ける。2006年6月20日、永眠。享年87。

【参加申込】

北九州市立文学館に電話・Faxにて申込。Faxの場合、代表者氏名・電話番号・申込人数を明記の上、お送りください。

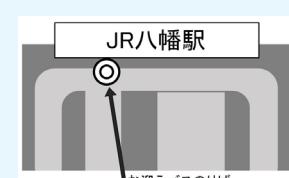
【申込・問合せ】

北九州市立文学館
〒803-0813
北九州市小倉北区城内 4-1
Tel:093-571-1505
Fax:093-571-1525



北九州市立響ホール（北九州市八幡東区平野1-1-1）
(093-662-4010)

【JR】JR八幡駅より徒歩15分（無料バスあり）
【バス】八幡駅入口第一より徒歩10分
市立八幡病院前より徒歩5分
国際村交流センター前、平野一丁目より徒歩3分
【車】北九州都市高速「大谷ランプ」から10分
国際村交流センター（30分／¥80）の駐車場などをご利用ください。



JR八幡駅前よりお迎えバスのご案内【無料】

12:30より（以降随時運行） 最終 13:20

*満員になり次第、発車します。なお帰りの便はございません。